

Windows 10 での注意点

Windows 10 で長時間シミュレーションを実施する場合、明示的に Windows Update を無効化しておく必要があります。

インターネットに接続している Windows 10 マシンでは Windows Update が自動的に行われ、強制再起動されるケースが多々あります。ユーザーはこれまでの Windows OS のように Windows Update の無効化をコントロールパネルから実施できないため、長時間シミュレーションを実施する前に以下の設定を行うことが推奨されます。強制再起動やシャットダウンが起こった場合、貴重なデータが消失するだけでなく、当方製品のプロセスマネージャの回復作業を行う必要があります。

[対策]

Windows 10 のスタートメニューを右クリックして現れるリストから「ファイル名を指定して実行」を選択します。現れたダイアログボックス中に「gpedit.msc」と記載して「ok」をクリックします。ローカルグループポリシーエディターの左ペインの「管理用テンプレート」から「Windows コンポーネント」の「Windows Update」を選択します。右ペインに現れる「自動更新を構成する」をダブルクリックし、現れたダイアログボックス中の「無効」にチェックを入れてください。なお、「無効」のままにしておくと、Windows Update が機能しないため、Windows 10 の更新ファイルの適用を行いたい場合は適宜、「未構成」にチェックを戻してください。

当方製品起動中にシャットダウンや再起動が起こり、再度起動時に警告メッセージが出た場合、トラブルシューティングの 9 頁に記載の方法で対処してください。